にほんご友の会だより

No.279　2023 年 4 月

「日本語教員に興味をもってから」

井上 亜樹

私が日本語教員という仕事に興味をもった切っ掛けは、現在通っている大学に日本語教員養成課程があることを知った時です。もともと日本語や言語そのものに興味はあったのですが、日本語教員という職を初めて目にした時に、国語教師とはどう違うのかと関心を持ちました。調べていくうちに、日本語が母語でない方々に対する授業がほとんど日本語のみで行われると知り、どのように日本語のみで、今まで知らなかった日本語を理解してもらうのだろうとますます興味がわきました。

「にほんご友の会」に入会したのは、教える経験を積みたいと思ったからです。日本語教員は社会経験を積んだ方々が求められることが多いと知って、社会経験がない自分には不利だと思い、せめて拙くとも教える経験を積もうと考えました。

2022年の夏に初めて見学させていただくのに、電話をしたその場で、代表に“今日教室やってるから来る?”と聞かれた時は、“ハイ行きます!”と答えたものの心臓が口から出そうな思いでした。けれど、いざ授業を見学させていただくと、もう知らないことの発見ばかりで、緊張しつつも「楽しい!」という思いでいっぱいでした。特に衝撃的だったのは、日本語で日本語を説明することがとても難しいことに気付いたことです。単語一つを説明するのも上手くいかず、ボランティアの方がどう教えているのかを観察して、単語とその意味をまとめたカンペを作ることを覚えたのが最初の学びでした。様々な方の授業を見学させていただく中で、教え方がそれぞれで全く異なることに驚きました。初めての見学の際に「学習者に合わせるから、教え方は千差万別なんだよ」と教えていただきましたが、それを実感した瞬間でした。それから、どのようにしたら各学習者の方がより分かりやすく楽しく日本語を学べるかを考えるようになりました。

ネパール料理 モモ

「にほんご友の会」に入ってからの一番の変化は、交友関係が広がった点です。友の会に入らなければ、ネパール料理の美味しさやモモを作ることが難しいこと、学校の授業以外で英語母語話者の方に英語で話しかけるのはとても緊張するし、知っているはずの英単語も頭から吹き飛ぶこと、この世にリアルサンタクロースやヒーローがいることも全く知りませんでした。

これからボランティアとして参加する中で、日本語の指導法についてボランティアの方にたくさん質問したり、学習者の方とコミュニケーションをとるために下手な英語や中国語で話しかけたりすることも多々あると思いますが、よろしくお願いいたします。

（5月は蒔本さんです）

4月の学習予定日	1日	8日	15日	22日	（29日は休み）
5月の学習予定日	―	13日	20日	27日	（6日は休み）

―たより TOP―